

Blue

Cyan

Green

Yellow

Red

Magenta

White

3/Color

Black





年々歳々彰々其の冊子ハ千變元量以テ唐山の倭國の故事ニ彼方  
 や此方々と翻案テ人情世態義理仁慈カ子様方のお伽草善を六  
 勤め惡を六微と作者が老嫗の心を奮り然り見ぬ唐山の  
 事と探らば亦ら珍らるる説話多しとせんやと倭國魂坂東子水  
 道の水で育つる陰よ氣をかり強き阿部川茶とて別儀や極揃の側へ  
 もよぬ趣向も昔久保化香のうすしの見許して春の日永の睡より覺し  
 番茶よよの製法と評判とごさるるサテ有がさう△リ牛ハ

松亭主人戲題



そら  
 津の  
 路乃  
 中へ

星月判官の息女  
 かまは



津の國兵庫  
 高林屋勘六の女兒  
 興美

兵庫の酒肆  
 伊丹屋  
 水次郎



勘六が妹娘  
笈と



星月の藩中  
保土田夫九郎

兵庫の絹商人  
高林屋  
勘六

人まの夜折り  
あま  
あま  
あま





















下

板元  
齋























赤のくま

仙女香の香は  
あまのこころを  
かきとるまじき  
あまのこころを  
かきとるまじき  
あまのこころを  
かきとるまじき

仙女香  
あまのこころ

美名香  
あまのこころ

あまのこころを  
かきとるまじき  
あまのこころを  
かきとるまじき  
あまのこころを  
かきとるまじき



松亭金水作  
震齋貞房画

あまのこころ  
かきとるまじき

一



